

# 令和4年度 施策評価シート

基本目標	Ⅲ	新しい事業が起き、人が集まる「すみだ」をつくる
政策	320	こだわりをもった魅力ある商業・サービス業の集積を進める
施策	322	地域の資源を活かした、特色ある商業空間を創出する
施策の目標	活気にあふれた商業空間で区民や観光客が快適に楽しんでいる一方で、買物弱者へのきめ細かな対応等、商店街や個店が地域とのつながりをより深めています。	

## 1 基本計画における成果指標の状況

指標名	「誰かを誘って食事や買い物をしたい場所が区内にある」区民の割合									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					75.0%					80.0%
実績	69.8%				75.8%					

  

指標名	区政全般に対する区民の満足度の点数									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					0.97					1.12
実績	0.83									

## 2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移(千円)	
区内商業空間の魅力が向上し、区内で食事や買い物をする区民が増加する。 区周辺地域の商業空間以上の魅力向上が必要。	R1	73,907
	R2	392,967
	R3	895,255

## 3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
B	各事務事業が相対的に順調に機能しているため。

## 4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
○	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
見直しが必要な事業はあるものの、目標との乖離は認められず順調に推移していると判断できるため。	
【今後の具体的な方針】	
個店支援や空き店舗対策施策の充実を図りつつ、効率的な補助金交付に努める。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果
				評価対象年度		
1	キャッシュレスポイント還元 事業	268,899	8,796	277,695	300,000	統合や縮小を検討
					257,042	令和3年度
2	地域力を育む商業空間づく り推進事業	11,444	5,277	16,721	10	改善・見直しのうえ継続
					0	令和3年度
3	商店街連合会補助事業	31,559	4,574	36,133	41	改善・見直しのうえ継続
					41	令和3年度
4	商店街チャレンジ戦略支援 事業	22,337	8,796	31,133	43	改善・見直しのうえ継続
					35	令和3年度
5	ワンモール・ワントライ作戦 推進事業	984	704	1,688	3	改善・見直しのうえ継続
					1	令和3年度
6	明るい商店街づくり事業	3,501	1,407	4,908	524	現状維持
					540	令和3年度
7	商店新様式対応支援事業	24,621	5,277	29,898	1,000	改善・見直しのうえ継続
					1,344	令和3年度
8	大型店商業調整事務	0	0	0	1	改善・見直しのうえ継続
					0	令和3年度
9						
10						
11						
12						

施策	322	地域の資源を活かした、特色のある商業空間を創出する			部内優先順位
事業名	キャッシュレスポイント還元事業(新型コロナウイルス感染症対策)				1
目的	新しい生活様式の一つである非接触型決済を導入している商店を支援するとともに、区内の消費喚起を図る。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当
					5608-6187
対象者	区内商店(大型店、チェーン店、フランチャイズ店を除く)及び消費者				
根拠法令 関連計画	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱				
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	2
事業内容	<p>墨田区商店街振興組合連合会が実施するキャッシュレスポイント還元事業に必要な経費について、補助率10/10の補助を行う。</p> <p>【ポイント還元事業の詳細】          還元率:決済金額の30%          付与上限:1回3,000円、期間中12,000円          連携するキャッシュレス決済事業者:PayPay株式会社</p>				
経過	開始年度	令和2年度		終了予定	令和4年度
	<p>(令和2年度)          令和2年10月 第1弾実施(R2.10.1~10.31)          令和3年2月 第2弾を実施予定であったが、緊急事態宣言により令和3年度に延期(予算繰越)</p> <p>(令和3年度)          令和3年10月 第2弾実施(R3.9.1~9.30)</p>				
議会質問 の状況	<p>【令和2年補正】キャッシュレスポイント還元事業について</p> <p>【令和2年四定】キャッシュレスポイント還元事業について</p>				
その他 特記事項	<p>(令和2年度)          7月:第1弾予算要求(補正4号) 10月:第1弾実施(10/1~10/31)          12月:第2弾予算要求(補正9号) 2月:第2弾の実施を緊急事態宣言により令和3年度に延期</p> <p>(令和3年度)          9月:第2弾実施(9/1~9/30)</p>				

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)					530,000	322,100	395,000
A.決算額(令和4年度は見込み)					207,850	268,899	395,000
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	207,850	268,899	395,000
執行率(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	39.2%	83.5%	100.0%
B.人コスト					7,058	8,796	
総事業決算額(A+B)		0	0	0	214,908	277,695	
予算書P(令和4年度)	P204-23	執行実績報告書P(令和3年度)			P147-26		



補助金名称	キャッシュレスポイント還元事業（新型コロナウイルス感染症対策）		主管課・係（担当）	
根拠法令	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱		産業振興課産業振興担当	
補助概要	キャッシュレス決済事業者と連携してポイント還元事業を実施する。		5608-6187	
目的	新しい生活様式の一つである非接触型決済を導入している商店を支援するとともに、区内の消費喚起を図る。			
対象	区内商店（大型店、チェーン店、フランチャイズ店を除く）及び消費者			
基準	区独自基準			
補助条件	<p>墨田区商店街振興組合連合会が実施するキャッシュレスポイント還元事業に必要な経費について、補助率10/10の補助を行う。</p> <p>【ポイント還元事業の詳細】  還元率：決済金額の30%  ポイント付与上限：1回3,000円、期間中12,000円  連携する決済事業者：PayPay株式会社</p>			
経過	開始年度	令和2年度	終了予定	令和4年度
	<p>(令和2年度)  令和2年10月 第1弾実施 (R2.10.1~10.31)  令和3年2月 第2弾を実施予定であったが、緊急事態宣言により令和3年度に延期（予算繰越）</p> <p>(令和3年度)  令和3年10月 第2弾実施 (R3.9.1~9.30)</p>			
議会質問の状況	<p>【令和2年補正】キャッシュレスポイント還元事業について  【令和2年四定】キャッシュレスポイント還元事業について</p>			
その他特記事項				

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）					530,000	322,100	395,000
決算額（令和4年度は見込み）					207,850	268,899	395,000
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	207,850	268,899	395,000
執行率（%）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	39.2%	83.5%	100.0%
	指標	ポイント還元事業の対象となる店舗				単位	店

補助金の成果	手段に対する指標 (活動指標)	最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		2,500	R3	目標				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	2,000	2,500				
		実績	2040	3,024				
		指標の選定理由及び目標値の理由						
	参加店舗が増えることで事業効果が増大するため。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	期間中のポイント還元額				単位	千円
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		300,000	R3	目標				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	300,000	300,000				
		実績	197,640	257,042				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
期間中のポイント還元額により事業効果を検証できるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
統合や縮小を検討	参加店舗や消費者からは概ね好評であるが、実施に係る費用が膨大であり、事業目的も今回のようなコロナ禍により打撃を受けている店舗を緊急的に支援することにあるため、今後は形を変えて他のキャッシュレス関連事業と統合し、実施していく。

課題・問題点
還元ポイント費用以外に、周知費や決済事業者へのシステム利用料等の事務費が少なからず発生する。複数の決済事業者によるキャンペーンを実施する場合は、事務局やコールセンターの設置も必須となり、事務費がさらに膨らむことが予想される。

施策	322	地域の資源を活かした、特色のある商業空間を創出する			部内優先順位
事業名	地域力を育む商業空間づくり推進事業				2
目的	個店を対象とした商業コーディネーター業務委託、商店会を対象とした商店街巡回相談業務委託などを通して、商業者の多様な課題・ニーズを細かく捉え、柔軟に対応することで魅力的な店舗の集積やエリアマネジメントが取り入れられている特色ある商業空間づくりを進める。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当
対象者	区内商店会、個店				
根拠法令 関連計画	地域力を育む商業空間づくり振興プラン、商店魅力アップ支援事業実施要綱、新たな商店会組織創出事業補助金交付要綱、個店グループイベント応援事業補助金交付要綱				
実施基準	区独自基準	実施方法	一部委託	人員体制・委託先	4
事業内容	<p>商業者の多様な課題・ニーズを細かく捉え、柔軟に対応することで特色ある商業空間づくりを推進する。</p> <p>(1)商業コーディネーター業務委託事業 主要なエリア(京島、曳舟、両国、菊川、錦糸町、向島、東向島)を中心に、個店の課題解決に導く。</p> <p>(2)商店街巡回相談業務委託事業 区内商店会の潜在的な課題の抽出及び課題解決の考察・提案。</p> <p>(3)商業ニーズ調査委託業務 商圏調査や住民ニーズ等、課題に対する商業調査を実施。</p> <p>(4)特色ある商業空間創出事業 補助金に依存しない収益事業等をコーディネート・実施。</p> <p>(5)商店魅力アップ支援事業 区内既存店舗を対象に、魅力アップに向けた支援を行い、魅力的な商店を育成。</p> <p>(6)新たな商店会組織創出事業 設立から間もない商店会が実施するイベント事業、環境整備事業を支援する。</p> <p>(7)個店グループイベント応援事業 個店グループが実施する小規模なイベントに対して支援を行う。</p>				
経過	開始年度	平成29年度		終了予定	未定
	<p>【平成28年度】地域力を育む商業空間づくり振興プラン策定</p> <p>【平成29年度】地域力を育む商業空間づくり推進事業開始</p> <p>【令和3年度】前プログラムの計画期間が終了</p> <p>【令和4年度】産業観光マスタープラン策定(商業振興プランをマスタープランに統合)</p>				
議会質問 の状況	【平成30年度決特】都市計画マスタープランとの連動について				
その他 特記事項	定期的に商業担当者連絡会を開催し、商業コーディネーターや商店街巡回相談員らと情報共有を図っている。				

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)		25,380	22,936	20,892	15,000	14,000	23,550
A.決算額(令和4年度は見込み)		23,491	22,636	20,120	14,987	11,444	23,550
財源	国						
	都	4,999	4,999	4,999	4,999	4,999	5,000
	その他						
一般財源		18,492	17,637	15,121	9,988	6,445	18,550
執行率(%)		92.6%	98.7%	96.3%	99.9%	81.7%	100.0%
B.人コスト			4,922	4,369	3,529	5,277	
総事業決算額(A+B)		23,491	27,558	24,489	18,516	16,721	
予算書P(令和4年度)	P199 3(1)	執行実績報告書P(令和3年度)			P140 3(1)		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	巡回相談委託等	13,200	委託料	巡回相談委託等	11,000	委託料	巡回相談委託等	10,550
負担金補助及び交付金	個店向け支援等	1,787	負担金補助及び交付金	個店向け支援等	444	負担金補助及び交付金	個店向け支援等	13,000

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	商店街巡回相談数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		200	R3	目標		200	200	200
				実績		206	204	205
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	200	200				
	実績	200	200					
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	区内商店街を巡回して商店会関係者らの相談を受け、各商店街の歴史や地域性を踏まえて詳しく分析することにより、商店街の潜在的な課題の抽出及び課題解決への考察・提案を行うため。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	商店街魅力アップ支援事業の支援店舗数				単位	店
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1	
10		R3	目標		10	10	10	
			実績		18	17	15	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		10	10					
実績	0	0						
指標の選定理由及び目標値の理由								
効果的な個店支援を継続することで、魅力的な個店が集積し、消費者が何度も訪れたいと思うにぎわいのある商業空間を創出できるため。 ※令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	時代に即した支援で地域力を高めていく取り組みが必要である。事業者の多様な課題・ニーズを細かく捉え、効果的な施策を展開し、柔軟に対応しながら特色ある商業空間づくりを進めていく。

課題・問題点
(1) 商業コーディネーター：個店や商店街へのヒアリング内容を共有し、解決し得る支援ネットワークの構築。 (2) 商店街巡回相談：課題解決を図るための、商店街に寄り添った提案の実施。 (3) 商業ニーズ調査：調査場所の選定。 (4) 特色ある商業空間創出事業：補助金に依存しない収益事業等をコーディネート、実施。 (5) 商店街魅力アップ：補助金交付がメインでないスキームを申請者に十分理解してもらう。 (6) 新たな商店会組織：地域のリーダーとなり得る人材・店舗の発掘、近隣エリアとの連携。 (7) 個店グループイベント：参加店舗と地域が一体となり盛り上がるようなイベントの実施を促す。

補助金名称	商店魅力アップ支援事業			主管課・係（担当）		
根拠法令	商店魅力アップ支援事業実施要綱			産業振興課産業振興担当		
補助概要	区内の商店を対象に、経営プランの作成支援及び経営プランに沿った改善事業に要する費用の一部を補助する。			5608-6187		
目的	意欲ある区内の商店を対象に、魅力アップに向けた支援を行うことにより、魅力的なお店を育て、その集積を通じて消費者が何度も訪れたいと思うにぎわいのある商業空間の創出を目指す。					
対象	区内で引き続き1年以上営業している商店。					
基準	区独自基準					
補助条件	<p>次に掲げるものは対象外とする。</p> <p>(1) 前年度の都道府県民税又は市区町村民税の滞納があるもの</p> <p>(2) チェーン店又はフランチャイズ店</p> <p>(3) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する営業又はこれに類する風俗営業等を行っている者</p> <p>(4) 墨田区暴力団排除条例（平成24年墨田区条例第37号）第2条第1号に規定する団体又は同条第2号及び第3号に規定する者</p> <p>(5) 区が実施する商店街補助事業の補助金の交付を受けている、又は受けることが決まっている者</p> <p>(6) 過去に本事業の補助金交付を受けたことがある者</p>					
経過	開始年度	平成29年度	終了予定	未定		
	<p>【平成27年度】魅力ある個店づくり創出事業開始</p> <p>【平成28年度】対象エリア拡大、事業終了</p> <p>【平成29年度】商店魅力アップ支援事業開始</p> <p>【令和2年度】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止</p> <p>【令和3年度】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止</p>					
議会質問の状況	該当なし					
その他特記事項	<p>【年間スケジュール】</p> <p>4月 募集の周知</p> <p>5月 募集、経営プラン作成支援（すみだビジネスサポートセンターと協力）</p> <p>7月 経営プラン実施支援の募集</p> <p>8月 交付決定</p> <p>以後 実績報告、アフターフォロー</p>					

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）		8,080	7,440	7,500	1,800	0	7,500
決算額（令和4年度は見込み）		7,060	6,785	6,145	0	0	7,500
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		7,060	6,785	6,145	0	0	7,500
執行率（%）		87.4%	91.2%	81.9%	0.0%	#DIV/0!	100.0%

補助金の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	支援店舗の新規商店会加盟数				単位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		2	R3	目標		2	2	2
				実績		3	2	0
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	2	2				
		実績	0	0				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	補助割合は商店会加盟店舗2/3、非加盟店舗1/2とし、商店会への加入を促進することで、にぎわいのある商業空間の創出につなげることができるため。 ※令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	商店魅力アップ支援事業の支援店舗数				単位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10	R3	目標		10	10	10
				実績		18	17	15
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		10	10					
実績		0	0					
指標の選定理由及び目標値の理由								
効果的な個店支援を継続することで、魅力的な個店が集積し、消費者が何度も訪れたいと思うにぎわいのある商業空間を創出できるため。 ※令和2,3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	商業者の置かれた環境を踏まえた支援をし、魅力的な個店の増加を促進する。魅力的な個店の育成、集積を通して特色ある商業空間づくりを進めていく。

課題・問題点
補助金交付がメインではないスキームを、申請者に十分理解してもらい、魅力ある個店にレベルアップしてもらおう。

補助金名称	個店グループイベント応援事業			主管課・係（担当）
根拠法令	個店グループイベント応援事業補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当
補助概要	個店グループ（近隣にある3店舗以上の商店で組織された任意団体）が実施するイベント事業に対する支援を行う。			5608-6187
目的	商店街の枠にとらわれない個店同士の結びつきによるイベントの実施を支援することで、新型コロナウイルスの拡大により疲弊した地域経済の基盤強化、活性化を図る。			
対象	個店グループ（近隣にある3店舗以上の商店で組織された任意団体）			
基準	区独自基準			
補助条件	<p>次に掲げる要件をすべて満たす個店グループを対象とする。</p> <p>（1）近距離にある3店舗以上の区内商店で構成されていること。</p> <p>（2）過半数の商店が、区内の商店会に加盟していないこと。（墨田区商店街連合会の賛助会員を除く）</p> <p>（3）全ての店舗が、過去に本事業の補助を受けていないこと。</p>			
経過	開始年度	平成3年度	終了予定	令和4年度
	【令和3年度】個店グループイベント応援事業開始			
議会質問の状況	該当なし			
その他特記事項	<p>個店グループが主催して行うイベント事業の対象経費を補助する。（補助率10/10、千円未満切り捨て）</p> <p>&lt;補助上限額&gt;</p> <p>グループが3店舗：15万円</p> <p>グループが4店舗：20万円</p> <p>グループが5店舗以上：30万円</p>			

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）						3,000	1,500
決算額（令和4年度は見込み）						444	1,500
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	0	444	1,500
執行率（%）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	14.8%	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	支援した個店グループの商店数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		40	R4	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		40				
		実績		8				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	個店グループイベントに参加した商店数により、地域への波及効果を測ることができるため。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	支援した個店グループの数				単 位	団体
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10	R4	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標			10					
実績			2					
指標の選定理由及び目標値の理由								
個店グループイベントの数により、事業効果を検証できるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	参加店舗が主体となり、地域と一体となって盛り上がるようなイベントの実施を、商業コーディネーターとも連携しながら促していく。

課題・問題点
自店舗だけでは実行できない、地域と連携したイベントならではの成功体験を積むことで、新たな商店会組織の創出につながっていくような取り組みを目指す必要がある。

施策	322	新規参入・異分野との連携・融合を促進し、次代のものづくりを育む			部内優先順位
事業名	商店街連合会補助事業				3
目的	商業振興に必要な補助金を交付することにより、事業の運営を円滑ならしめ、商店街の充実と発展を図り、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当
対象者	墨田区商店街連合会・墨田区商店街振興組合連合会				
根拠法令 関連計画	墨田区商店街連合会補助金交付要綱・墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	2
事業内容	<p>【墨田区商店街連合会】</p> <p>(1) 商店街の振興事業のうち、広域に行われるイベント事業</p> <p>(2) 商店街の振興事業のうち、商店街のPR及び活動支援を行う事業</p> <p>(3) 従業員の福利厚生事業及び経営者・従業員の教育支援事業</p> <p>【墨田区商店街振興組合連合会】</p> <p>(1) 講習・講演等の実施に関する事業</p> <p>(2) 情報の収集及び提供に関する事業</p> <p>(3) 組織安定化及び強化に関する事業</p>				
経過	開始年度	昭和48年		終了予定	未定
	<p>昭和48年度 墨田区商店街連合会補助金交付要綱の制定</p> <p>平成21年度 プレミアム付商品券発行、補助要綱改正(実施細目の追加)</p> <p>平成24年度 プレミアム付商品券発行、ソラのねマルシェ開始</p> <p>平成27年度 プレミアム付商品券発行、補助要綱改正(景品購入費の見直し)</p> <p>平成30年度 墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱の制定</p> <p>平成31年度 プレミアム付商品券発行</p> <p>令和2年度 キッチンカー事業開始</p> <p>令和3年度 墨田区商店街連合会補助金交付要綱の改定(雑役務費(アルバイト賃金)の規定)</p> <p>墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱の改定(補助金に係る消費税仕入控除税額の取扱い)</p>				
議会質問 の状況	【令和2年予特】 墨田区商店街連合会のキッチンカー事業について				
その他 特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 6~7月 補助金交付 10月 ソラのねマルシェ 1月~2月 地域連携型商店街事業(区商連) 3月 商業まつり				

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)		17,095	17,095	22,095	33,095	33,255	25,095
A.決算額(令和4年度は見込み)		17,095	16,995	18,576	25,854	31,559	25,095
財源	国						
	都	2,834	2,833	1,670	1,666	3,651	3,999
	その他						
一般財源		14,261	14,162	16,906	24,188	27,908	21,096
執行率(%)		100.0%	99.4%	84.1%	78.1%	94.9%	100.0%
B.人コスト			4,922	4,369	5,293	4,574	
総事業決算額(A+B)		17,095	21,917	22,945	31,147	27,908	
予算書P(令和4年度)	P.200 3-(5)	執行実績報告書P(令和3年度)			P.141 3-(5)		

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
負担金補助及び交付金	事務事業費	22,595	負担金補助及び交付金	事務事業費	23,255	負担金補助及び交付金	事務事業費	18,595
負担金補助及び交付金	イベント補助金	6,500	負担金補助及び交付金	イベント補助金	8,804	負担金補助及び交付金	イベント補助金	6,500

事業の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	商業まつり参加店数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		400	R7	目標	400	400	400	400
				実績	327	300	300	300
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	400	400	400	400	400	400
		実績	300	300				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	商業まつりは区商連が開催する商店会をアピールする大きなイベントで、地域の消費者にも定着したイベントとなっているため。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	加盟商店会数				単 位	商店会
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		41	R7	目標	41	41	41	41
				実績	41	41	42	42
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	41	41	41	41	41	41
	実績	41	41					
指標の選定理由及び目標値の理由								
一定の商店会加盟数を保つことで、安定した商業空間の創出が期待できるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	商店街への補助金については、適正な執行を行い、商店街の組織強化と商店会会員のモチベーション維持を図る。

課題・問題点
商業まつり及びソラのねマルシェはこれまで好評を得てきたが、当イベントで区内商店街をさらにPRしていく必要がある。キッチンカー事業については、区内商店から概ね好評を得ており、軌道に乗りつつある。今後も新型コロナウイルスの影響を注視しながら、さらなる出店機会の拡大を目指していく。

補助金名称	商店街連合会補助事業			主管課・係（担当）
根拠法令	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱・墨田区商店街連合会補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当
補助概要	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱・墨田区商店街連合会補助金交付要綱			5608-6187
目的	商業振興に必要な補助金を交付することにより、事業の運営を円滑ならしめ、商店街の充実と発展を図り、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。			
対象	墨田区商店街連合会・墨田区商店街振興組合連合会			
基準	区独自基準			
補助条件	墨田区商店街連合会・墨田区商店街振興組合連合会が行う事業			
経過	開始年度	昭和48年	終了予定	未定
	昭和48年度 墨田区商店街連合会補助金交付要綱の制定 平成21年度 プレミアム付商品券発行、補助要綱改正（実施細目の追加） 平成24年度 プレミアム付商品券発行、ソラのねマルシェ開始 平成27年度 プレミアム付商品券発行、補助要綱改正（景品購入費の見直し） 平成30年度 墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱の制定 平成31年度 プレミアム付商品券発行 令和2年度 キッチンカー事業開始 令和3年度 墨田区商店街連合会補助金交付要綱の改定（雑役務費（アルバイト賃金）の規定） 墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱の改定（補助金に係る消費税仕入控除税額の取扱い）			
議会質問の状況	【令和2年予特】 墨田区商店街連合会のキッチンカー事業について			
その他特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等） 6～7月 補助金交付 10月 ソラのねマルシェ 1月～2月 地域連携型商店街事業（区商連） 3月 商業まつり			

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）		17,095	17,095	22,095	29,095	33,255	25,095
決算額（令和4年度は見込み）		17,095	16,995	18,576	21,854	31,559	25,095
財源	国						
	都	2,834	2,833	1,670	1,666	3,651	3,999
	その他						
一般財源		14,261	14,162	16,906	20,188	27,908	21,096
執行率（%）		100.0%	99.4%	84.1%	75.1%	94.9%	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	商業まつり参加店数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		400	R7	目標	400	400	400	400
				実績	327	300	300	300
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	400	400	400	400	400	400
		実績	300	300				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	商業まつりは区商連が開催する商店会をアピールする大きなイベントで、地域の消費者にも定着したイベントとなっているため。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	加盟商店会数				単 位	商店会
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		41	R7	目標	41	41	41	41
				実績	41	41	42	42
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		41	41	41	41	41	41	
実績		41	41					
指標の選定理由及び目標値の理由								
一定の商店会加盟数を保つことで、安定した商業空間の創出が期待できるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	商店街への補助金については、適正な執行を行い、商店街の組織強化と商店会会員のモチベーション維持を図る。

課題・問題点
商業まつり及びソラのねマルシェはこれまで好評を得てきたが、当イベントで区内商店街をさらにPRしていく必要がある。キッチンカー事業については、区内商店から概ね好評を得ており、軌道に乗りつつある。今後も新型コロナウイルスの影響を注視しながら、さらなる出店機会の拡大を目指していく。

施策	322	新規参入・異分野との連携・融合を促進し、次代のものづくりを育む	部内優先順位
事業名	商店街チャレンジ戦略支援事業		4
目的	商店会等が行うイベント事業、環境整備事業等に対して必要な補助金を交付することにより、広く区内商店街の振興を図り、もって中小商業の経営の安定及び発展並びに地域経済の活性化に寄与する。		主管課・係(担当)
			産業振興課産業振興担当
			5608-6187
対象者	(1)墨田区商店街振興組合連合会又は墨田区商店街連合会に加盟する商店街 (2)墨田区商店街振興組合連合会及び墨田区商店街連合会		
根拠法令 関連計画	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業補助金交付要綱 墨田区地域連携型商店街事業補助金交付要綱 墨田区商店街地域力向上事業費補助金交付要綱		
実施基準	都基準	実施方法	直営 人員体制・委託先 4
事業内容	<p>【イベント事業】 補助対象経費の3分の2以内(1,000円未満切捨て)又は補助限度額300万円のいずれか低い額。ただし、会則等を有していない商店会は補助限度額40万円。</p> <p>【環境整備事業】 補助対象経費の3分の2以内(1,000円未満切捨て)又は補助限度額6,000万円のいずれか低い額。ただし、会則等を有していない商店会は補助限度額2,000万円。</p> <p>【地域連携型商店街事業】 補助対象経費の5分の4以内(1,000円未満切捨て)又は補助限度額400万円のいずれか低い額。</p> <p>【地域力向上事業】 ・住民生活サポート事業 補助対象経費の3分の2以内の額(1,000円未満切り捨て)又は補助限度額20万円のいずれか低い額。 ・感染症対策事業 補助対象経費の6分の5以内の額(1,000円未満切り捨て)又は補助限度額30万円のいずれか低い額。</p>		
経過	開始年度	平成31年度	終了予定 未定
	平成31年度 「商店街チャレンジ戦略支援事業」開始。 平成31年度 環境整備事業に「多言語対応事業」を追加。 令和3年度 環境整備事業に「キャッシュレス決済対応事業」を追加。		
議会質問の状況	【平成30年度決特】毎年恒例のイベントについて		
その他特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 【年間スケジュール】4月:交付申請、8月:交付決定、以降実績報告。 ※イベント事業は「新・元気を出せ!商店街事業」、環境整備(ハード)事業は「商店街育成補助事業」でそれぞれ補助を実施していたが、平成31年度に東京都の事業名に合わせて「墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業」とし、2つを統合した。		

予算・決算額推移(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)			34,760	15,904	28,000	35,400
A.決算額(令和4年度は見込み)			29,328	13,423	22,337	35,400
財源	国					
	都		16,452	7,814	11,000	16,568
	その他					
一般財源	0	0	12,876	5,609	11,337	18,832
執行率(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	84.4%	84.4%	79.8%	100.0%
B.人コスト			1,136	7,058	8,796	
総事業決算額(A+B)	0	0	30,464	20,481	31,133	
予算書P(令和4年度)	P200 3-(2)		執行実績報告書P(令和3年度)		P140 3-(2)	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(イベント)	11,166	負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(イベント)	19,315	負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(イベント)	23,000
負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(環境整備)	577	負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(環境整備)	0	負担金補助及び交付金	商店街チャレンジ戦略支援事業(環境整備)	600
負担金補助及び交付金	地域連携型商店街事業	1,680	負担金補助及び交付金	地域連携型商店街事業	1,680	負担金補助及び交付金	地域連携型商店街事業	4,800
			負担金補助及び交付金	商店街地域力向上事業	1,342	負担金補助及び交付金	商店街地域力向上事業	2,000
						負担金補助及び交付金	さらなる商店街イベント応援事業	5,000

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	イベント事業補助金交付団体				単位	団体
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		24	R7	目標				24
				実績				23
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	24	24	24	24	24	24
	実績	17	20					
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	補助金交付団体数により、地域活性化に向けた取組みを行っている団体数が確認できる。団体数の増加が望ましいが、社会情勢を鑑み現状維持を目標とした。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	イベント事業実施件数				単位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		43	R7	目標				43
				実績				40
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	43	43	43	43	43	43
実績	24	35						
指標の選定理由及び目標値の理由								
実施されたイベント数により、地域社会・区民への波及効果が検証できる。限られた資源の中で、イベントが継続されるように支援することを目標とした。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	各商店街のイベントの継続に一定の効果があると考えられるが、より消費者ニーズ等に対応したイベントの実施が望まれる。区商連及び商店会の組織強化と商店会員のモチベーションの改善を図りながら、補助金の適正な執行に努めていく。

課題・問題点
実施するイベントの意義や、消費者・地域のニーズにあわせた内容になっているか等、毎年の確認が必要。

補助金名称	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業（イベント事業）			主管課・係（担当）
根拠法令	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当
補助概要	商店街等が行うイベント事業に対し、補助金を交付する。			5608-6187
目的	商店会等が行うイベント事業等に対して必要な補助金を交付することにより、広く区内商店街の振興を図り、もって中小商業の経営の安定及び発展並びに地域経済の活性化に寄与する。			
対象	（１）墨田区商店街振興組合連合会又は墨田区商店街連合会に加盟する商店街 （２）墨田区商店街振興組合連合会及び墨田区商店街連合会			
基準	都基準			
補助条件	東京都商店街チャレンジ戦略支援事業において補助対象事業と認められたもの。			
経過	開始年度	平成31年度	終了予定	未定
	平成31年度 「商店街チャレンジ戦略支援事業」開始。 平成31年度 環境整備事業に「多言語対応事業」を追加。 令和3年度 環境整備事業に「キャッシュレス決済対応事業」を追加。			
議会質問の状況	【平成30年度決特】毎年恒例のイベントについて			
その他特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等） 【年間スケジュール】 4月 交付申請 8月 交付決定 以後 実績報告			

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）				26,260	13,647	23,000	23,000
決算額（令和4年度は見込み）				21,998	11,166	19,315	23,000
財源	国						
	都			12,937	6,686	8,229	13,430
	その他						
一般財源		0	0	9,061	4,480	11,086	9,570
執行率（％）		#DIV/0!	#DIV/0!	83.8%	81.8%	84.0%	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	イベント事業補助金交付団体				単 位	団 体	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
		24	R7	目標					24
				実績					
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		目標	24	24	24	24	24	24	
		実績	17	19					
	指標の選定理由及び目標値の理由								
	補助金交付団体数により、地域活性化に向けた取組みを行っている団体数が確認できる。団体数の増加が望ましいが、社会情勢を鑑み現状維持を目標とした。								
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	イベント事業実施件数				単 位	件	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
		43	R7	目標					43
				実績					
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		43	43	43	43	43	43		
実績		24	26						
指標の選定理由及び目標値の理由									
実施されたイベント数により、地域社会・区民への波及効果が検証できる。限られた資源の中で、イベントが継続されるように支援することを目標とした。 ※令和2年度は新型コロナの影響で12事業が中止。									

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	各商店街のイベントの継続に一定の効果があると考えられるが、より消費者ニーズ等に対応したイベントの実施が望まれる。区商連及び商店会の組織強化と商店会員のモチベーションの改善を図りながら、補助金の適正な執行に努めていく。

課題・問題点
実施するイベントの意義や、消費者・地域のニーズにあわせた内容になっているか等、毎年の確認が必要。

補助金名称	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業（環境整備事業）			主管課・係（担当）		
根拠法令	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当		
補助概要	商店街等が行う環境整備事業に対し、補助金を交付する。			5608-6187		
目的	商店会等が行う環境整備事業等に対して必要な補助金を交付することにより、広く区内商店街の振興を図り、もって中小商業の経営の安定及び発展並びに地域経済の活性化に寄与する。					
対象	（１）墨田区商店街振興組合連合会又は墨田区商店街連合会に加盟する商店街 （２）墨田区商店街振興組合連合会及び墨田区商店街連合会					
基準	都基準					
補助条件	東京都商店街チャレンジ戦略支援事業において補助対象事業と認められたもの。					
経過	開始年度	平成31年度	終了予定	未定		
	平成31年度 「商店街チャレンジ戦略支援事業」開始。 平成31年度 環境整備事業に「多言語対応事業」を追加。 令和3年度 環境整備事業に「キャッシュレス決済対応事業」を追加。					
議会質問の状況	【平成30年度3定】商店街のLED街路灯の補修について					
その他特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等） 【年間スケジュール】 4月 交付申請 8月 交付決定 以後 実績報告					

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）				2,500	577	3,000	600
決算額（令和4年度は見込み）				2,166	577	0	600
財源	国						
	都			933	288	0	199
	その他						
一般財源		0	0	1,233	289	0	401
執行率（％）		#DIV/0!	#DIV/0!	86.6%	100.0%	0.0%	100.0%

補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	環境整備事業補助金申請団体				単 位	団 体	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
		10	R7	目標					8
				実績					3
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		目標	9	9	9	9	9	10	
		実績	2	0					
	指標の選定理由及び目標値の理由								
	申請件数から、本事業が商店会からどの程度認知され、必要とされているか測ることができるため。件数の増加は、商店街活性化に向けた取組みの増加と同義であり、目標値を増加させた。								
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	環境整備事業実施件数				単 位	件	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
		10	R7	目標					8
				実績					2
			R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		9	9	9	9	9	10		
実績		1	0						
指標の選定理由及び目標値の理由									
実施件数から、本事業が商店会からどの程度必要とされているか測ることができるため。件数の増加は、商店街活性化に向けた取組みの増加と同義であり、目標値を増加させた。									

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	特色ある商業空間の実現には、商店街における商業環境の整備や地域資源を活かした取組みが重要な役割を担っており、これらの取組みを支援する本事業は必要である。一方で、補助率の引き上げや提出書類の煩雑さに改善を望む声があり、検討が必要である。この事業は今後も商店会から必要とされるものであるため、今後は都や他区の事業内容を参考にしつつ、必要に応じて改善見直しを図り、事業を継続していく。

課題・問題点
本事業の近年の実績は、街路灯や看板、空き店舗対策に対する事業がほとんどである。事業対象には、ホームページ作成や活性化計画策定、多言語対応への補助金等も含まれているが、現状では活用例が少ない。

補助金名称	墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業（地域連携型商店街事業）			主管課・係（担当）		
根拠法令	墨田区地域連携型商店街事業補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当		
補助概要	商店街及び地域団体が組織された実行委員会が行う事業に対し、補助金を交付する。			5608-6187		
目的	商店会等が地域団体等と実行委員会を組織し、地域のニーズに対応して商店街を含めた地域一帯のにぎわい創出に向けて行う新たな取組みに対して補助金を交付することにより、商店会等の地域での役割を高め、地域の活性化を寄与することを目的とする。					
対象	商店街及び商店街の連合会と複数の地域団体（町会・自治会、NPO法人）で作る実行委員会					
基準	都基準					
補助条件	東京都地域連携型商店街事業において補助対象事業と認められたもの。					
経過	開始年度	平成31年度	終了予定	未定		
	【平成31年度】墨田区地域連携型商店街事業開始					
議会質問の状況	特になし					
その他特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等） 【年間スケジュール】 4月 交付申請 8月 交付決定 以後 実績報告					

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）				6,000	1,680	2,000	4,800
決算額（令和4年度は見込み）				5,164	1,680	1,680	4,800
財源	国						
	都			2,582	840	840	2,400
	その他						
一般財源		0	0	2,582	840	840	2,400
執行率（％）		#DIV/0!	#DIV/0!	86.1%	100.0%	84.0%	100.0%

補助金の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	地域連携型商店街補助金交付団体				単位	団体
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		4	R7	目標				4
				実績				2
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	4	4	4	4	4	4
		実績	1	1				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	商店会を含む実行委員会が提案した独自の取組みがどの程度行われたのかが分かるため。毎年、前年度に実施していない取組みを盛り込むことが条件のため、年々新しい要素を取り入れることが必要であるが、提案する団体が減少せず現状維持することを目標とした。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	連携した地域団体				単位	団体
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		8	R7	目標				8
				実績				4
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標		8	8	8	8	8	8	
実績		3	3					
指標の選定理由及び目標値の理由								
商店会と連携して地域の活性化に取り組んだ団体数が分かるため。目標値の理由は、上記手段に対する指標と同じである。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	本事業は、商店街単独ではできないような、民間活力を活用した新しい事業の実現を支援し、商業の活性化を図るものである。毎年継続して実施しているイベントであっても、前年度実施していない新たな取組みを盛り込むことが条件となっているため、商店会及び地域団体とともに地域の課題解決に向けた取組みを支援することが必要である。

課題・問題点
本事業は、町会など地域団体と実行委員会を組織し、毎年新たな取組みを盛り込むことが条件となっているため、毎年継続して単独でイベントを実施しているような商店会での活用が難しくなっている。このため、地域の活性化に取り組む団体と商店会を結び付け、本事業の活用を促していくことが課題となっている。



補助金の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	地域力向上補助金交付団体				単 位	団 体
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		5	R7	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		5	5	5	5	5
		実績		4				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	補助金交付団体数により、地域活性化に向けた取組みを行っている団体数が確認できる。団体数の増加が望ましいが、社会情勢を鑑み現状維持を目標とした。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	イベント事業実施件数				単 位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		8	R7	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標			8	8	8	8	8	
実績			7					
指標の選定理由及び目標値の理由								
実施されたイベント数により、地域社会・区民への波及効果が検証できる。限られた資源の中で、イベントが継続されるように支援することを目標とした。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域力向上事業補助金を使用し、感染症対策をしている商店会であることをPRする商店会が増えた。PRすることにより、今後の商店会の集客にも期待ができる。

課題・問題点
実施するイベントの意義や、消費者・地域のニーズにあわせた内容になっているか等、毎年の確認が必要。

施策	322	新規参入・異分野との連携・融合を促進し、次代のものづくりを育む			部内優先順位
事業名	ワンモール/ワントライ作戦推進事業				5
目的	一つの商店街(ワンモール)に、一つのブランドを創出する事業、商店街が行う空き店舗活用事業、商店街ホームページ作成事業等に補助金を交付することにより、区内商店街の発展と地域活性化を図ることを目的とする。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当 5608-6187
対象者	(1) 墨田区商店街連合会に加盟する商店街(商店会) (2) 墨田区商店街連合会に加盟する複数の商店街(商店会)の連合体 (3) 同一商店街の有志グループ(商店街の了承を得た、3名以上のグループとする。) ただし、有志グループは空き店舗活用事業については対象外とする。				
根拠法令 関連計画	ワンモール/ワントライ作戦推進事業補助金交付要領				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	2
事業内容	<p>【概要】 補助金の交付の対象となる事業は、商店街が継続的に行う次に掲げる事業である。ただし、他の補助金交付の対象となるような事業、イベント及び類似事業等を除く。</p> <p>(1) 地域特性や文化資源等を活かし、事業主体が商店街のなかで新たに“独自性”のあるブランドを創出する事業 (2) 空き店舗活用事業 (3) 商店街ホームページ作成事業 (4) その他区長が適当と認める事業</p>				
経過	開始年度	平成14年度		終了予定	未定
	<p>平成14年度 「墨田区商店街振興プラン」事業として開始 平成16年度 対象事業の拡充(空き店舗活用、商店街ホームページ作成を追加) 平成25年度 要領を一部改正(補助率1/6上乗せの規定を追加)</p>				
議会質問 の状況	【平成30年 決特】 5年間の事業者または場所別実績表				
その他 特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) スケジュール: 4月:交付申請、交付決定 事業実施後に実績報告 ※空き店舗活用は、東京都の補助がある墨田区商店街チャレンジ戦略支援事業にて対応していく。ただし、東京都として交付対象に認められず、かつ区として支援していくべきとなった場合に限り、本事業にて対応。				

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
予算現額(事業費)		4,200	2,595	1,984	1,856	1,200	2,334	
A.決算額(令和4年度は見込み)		2,967	1,107	984	1,692	984	2,334	
財源	国							
	都							
	その他							
一般財源		2,967	1,107	984	1,692	984	2,334	
執行率(%)		70.6%	42.7%	49.6%	91.2%	82.0%	100.0%	
B.人コスト			3,937	3,495	1,764	704		
総事業決算額(A+B)		2,967	5,044	4,479	3,456	1,688		
予算書P(令和4年度)		P.200 3-(3)		執行実績報告書P(令和3年度)		P.141 3-(3)		
予算・決算の内訳(単位:千円)								
令和2年度(決算)			令和3年度(決算)			令和4年度(予算)		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額



施策	322	新規参入・異分野との連携・融合を促進し、次代のものづくりを育む			部内優先順位
事業名	明るい商店街づくり事業				6
目的	商店街が管理する装飾街灯等に要した電気料金の一部を予算の範囲内で補助することにより、商店街の活性化、安全の確保、顧客への利便向上及び商店街のイメージを高めることを目的とする。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当 03-5608-6187
対象者	墨田区商店街連合会に加盟する商店会				
根拠法令 関連計画	明るい商店街づくり事業補助金交付要綱				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	4
事業内容	明るい商店街づくり事業補助金交付要綱に基づき、商店街が管理する装飾街灯等に要した電気料金の3/4を助成して商店会の経費負担を軽減し、商店街の明るさを維持するための一助となることで、商店街の活性化、安全確保及びイメージ向上、顧客の利便性に資する。				
経過	開始年度	平成5年		終了予定	未定
	平成5年度 事業開始 平成27年度 明るい商店街づくり事業補助金交付要綱を一部改正(補助率を1/2から3/4へUP) 令和4年度 明るい商店街づくり事業補助金交付要綱を一部改正(交付申請及び補助金交付を年1回から年2回に分割)				
議会質問 の状況	平成30年9月三定、商店街のLED街灯の補修について				
その他 特記事項	(他区の状況・年間スケジュール・関連部署等) 9月:実績報告(前期分) 10月:補助金交付(前期分) 3月:実績報告(後期分) 4月:補助金交付(後期分)				

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)		5,513	5,237	4,917	4,717	4,000	3,500
A.決算額(令和4年度は見込み)		4,664	4,348	3,899	3,177	3,501	3,500
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		4,664	4,348	3,899	3,177	3,501	3,500
執行率(%)		84.6%	83.0%	79.3%	67.4%	87.5%	100.0%
B.人コスト			4,922	4,369	1,059	1,407	
総事業決算額(A+B)		4,664	9,270	8,268	4,236	4,908	
予算書P(令和4年度)	P200-3(4)	執行実績報告書P(令和3年度)		P141-3(4)			



施策	322	地域の資源を活かした、特色のある商業空間を創出する			部内優先順位
事業名	商店新様式対応支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)				7
目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新しい生活様式への対応に取り組む個店を支援することによって、商店街や事業者の持続可能な経営の実現に寄与する。				主管課・係(担当)
					産業振興課産業振興担当
					5608-6187
対象者	区内商店(店舗又は事務所を構え、一般消費者を対象に対面で商品やサービスの提供を行っている小売業、飲食業、サービス業等)				
根拠法令 関連計画	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱				
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託	人員体制・委託先	2
事業内容	<p>【墨田区商店新生活様式対応支援事業(物資供給型)】</p> <p>商店からの申請に基づき、新しい生活様式下で必須となる消耗品を支援品として配布する。 (消耗品:不織布マスク、使い捨てゴム手袋、アルコール製剤)</p> <p>※大型店等は対象外。商店会加盟店であればチェーン店、フランチャイズ店は対象。</p>				
経過	開始年度	令和3年度		終了予定	令和3年度
	<p>(令和3年度)</p> <p>商店会加盟店受付期間:令和3年7月29日~8月29日 商店会非加盟店受付期間:令和3年8月10日~8月29日 ※申請から約2週間で店舗へ発送</p>				
議会質問 の状況					
その他 特記事項					

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)						24,621	
A.決算額(令和4年度は見込み)						24,621	
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	0	24,621	0
執行率(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	#DIV/0!
B.人コスト						5,277	
総事業決算額(A+B)		0	0	0	0	29,898	
予算書P(令和4年度)	-		執行実績報告書P(令和3年度)			P141-3(7)	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
			負担金補助及び交付金	区振連への補助	24,621			

事業の 成 果	手 段 に 対する指標 (活動指標)	指 標	物資配布店舗数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		1,000	R3	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		1,000				
	実績		1,344					
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	物資配布店舗数により、感染症対策に取り組む商店への支援状況、地域への波及効果を測ることができる。							
	目 的 に 対する指標 (成果指標)	指 標	物資配布店舗数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		1,000	R3	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		1,000				
実績		1,344						
指標の選定理由及び目標値の理由								
物資配布店舗数により、感染症対策に取り組む商店への支援状況、地域への波及効果を測ることができる。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にある区内商業者を支援するため、情勢を見極めながら必要な対策を検討していく。

課題・問題点
直接個店に支援を行う場合は、公平性を確保できる事業スキームとする必要がある。

補助金名称	墨田区商店新生活様式対応支援事業（物資供給型）			主管課・係（担当）		
根拠法令	墨田区商店街振興組合連合会補助金交付要綱			産業振興課産業振興担当		
補助概要	個店からの申請に基づき、新しい生活様式下で必須となる消耗品を支援品として配布する。			5608-6187		
目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新しい生活用様式への対応に取り組む商店を支援することによって、商店街や事業者の持続可能な経営の実現に寄与する。					
対象	区内商店（店舗又は事務所を構え、一般消費者を対象に対面で商品やサービスの提供を行っている小売業、飲食業、サービス業等）					
基準	区独自基準					
補助条件	<p>墨田区商店街振興組合連合会が実施する商店新生活様式対応支援事業に必要な経費について、補助率10/10の補助を行う。</p> <p>【配布対象店舗の要件】</p> <p>(1) 区が発行する「新しい生活様式推進宣言店」を取得している区内店舗（ステッカーの同時申請も可）</p> <p>(2) 商店会加盟店であれば、チェーン店・フランチャイズ店であっても対象</p> <p>(3) 不特定多数の来客や接客が見込まれる事業者（介護・事務所・助産所等）も対象</p> <p>(4) 保険医療機関は対象外</p>					
経過	開始年度	令和3年度		終了予定	令和3年度	
	<p>(令和3年度)</p> <p>商店会加盟店受付期間：令和3年7月29日～8月29日</p> <p>商店会非加盟店受付期間：令和3年8月10日～8月29日</p> <p>※申請から約2週間で店舗へ発送</p>					
議会質問の状況						
その他特記事項						

予算・決算額推移（千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算額（事業費）						24,621	
決算額（令和4年度は見込み）						24,621	
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	0	24,621	0
執行率（%）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	#DIV/0!

補助金の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指 標	物資配布店舗数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,000	R3	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標		1,000				
		実績		1,344				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	物資配布店舗数により、感染症対策に取り組む商店への支援状況、地域への波及効果を測ることができる。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指 標	物資配布店舗数				単 位	店
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1,000	R3	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標			1,000					
実績			1,344					
指標の選定理由及び目標値の理由								
物資配布店舗数により、感染症対策に取り組む商店への支援状況、地域への波及効果を測ることができる。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にある区内商業者を支援するため、情勢を見極めながら必要な対策を検討していく。

課題・問題点
直接個店に支援を行う場合は、公平性を確保できる事業スキームとする必要がある。

施 策	322	新規参入・異分野との連携・融合を促進し、次代のものづくりを育む	部内優先順位
事 業 名	大型店商業調整事務		8
目 的	大規模小売店舗等の立地が周辺地域の生活環境に与える影響を把握し、周辺環境の保全が損なわれないよう誘導しつつ、今後の商業振興施策の参考とする。		主管課・係(担当)
			産業振興課産業振興担当 03-5608-6187
対 象 者	区内事業者		
根 拠 法 令 関 連 計 画	大規模小売店舗立地法、東京都大規模小売店舗立地法の運用に関する要綱、墨田区大規模小売店舗等の周辺環境保全に関する要綱		
実 施 基 準	法令基準	実施方法	全部委託 人員体制・委託先 2
事 業 内 容	大規模商業施設が立地する地域の交通安全、騒音、ごみ処理等の適正を図り、周辺地域の住民の生活環境を保つために、大型商業施設の出店時期を見極め、周辺環境の変化の調査を委託により実施する。		
経 過	開始年度	平成12年度	終了予定 未定
	<p>平成17年度 オリナスの立地法に関する新設の届出 オリナスの出店に係る周辺商業影響調査 コモディイイタ東向島の立地法に関する新設の届出</p> <p>平成18年度 オリナスの集客力分析と周辺商業影響調査</p> <p>平成23年度 東京スカイツリー商業街区(東京ソラマチ)の立地法に関する新設の届出 東京スカイツリー商業街区(東京ソラマチ)開業前における商業実態調査 サミット両国石原の立地法に関する新設の届出</p> <p>平成24年度 区内商業活性化のための消費実態調査 東京スカイツリータウン・ソラマチの立地法に関する変更の届出</p> <p>平成26年度 コモディイイタ東向島及びサミット両国石原の立地法に関する変更の届出 アルカキット錦糸町の立地法に関する変更の届出 イーストコア曳舟商業館(イトーヨーカドー曳舟店等)の立地法に関する変更の届出 京成押上ビル(ライフ押上駅前店等)の立地法に関する新設の届出</p> <p>平成28年度 区内小売業等立地状況調査に係る商店街地図作成業務の委託(北十間川周辺地域)</p> <p>平成29年度 区内小売業等立地状況調査に係る商店街地図作成業務の委託(押上二丁目、京島一丁目～三丁目、八広一丁目～六丁目、東向島二丁目)</p> <p>令和元年度 北十間川、隅田公園観光回遊路及び両国リバーセンター開設に伴う影響調査委託 ピエラ江東橋(オーケー住吉店等)の立地法に関する変更の届出</p> <p>令和2年度 テルミナ2の立地法に関する変更の届出</p> <p>令和3年度 楽天地ビルの立地法に関する変更の届出</p>		
議 会 質 問 の 状 況			
そ の 他 特 記 事 項			

予算・決算額推移(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)	1,000	0	2,000	0	0	500
A.決算額(令和4年度は見込み)	902	0	1,000	0	0	500
財 源	国					
	都					
	その他					
一般財源	902	0	1,000	0	0	500
執行率(%)	90.2%	#DIV/0!	50.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
B.人コスト		0	5,243	0	0	
総事業決算額(A+B)	902	0	6,243	0	0	

